

講演会 地域が元気になる図書館づくり

～住民参加による地域活性化の取り組みから～

講師 嶋田 学

地域が元気になるために図書館でどんなことができるのか？複数の公共図書館での勤務経験を持ち、現在は瀬戸内市で新図書館開設準備の指揮を取るかたわら、図書館政策についての研究もされている嶋田学さんに、住民参加の図書館・地域づくりの実践などをお話しいたします。

図書館はもちろん、まちづくりに関心のある方など、どなたでもお気軽にご参加ください。



瀬戸内市 教育委員会 新図書館開設準備室長

日付：平成26年9月28日（日）

時間：14:00～16:00

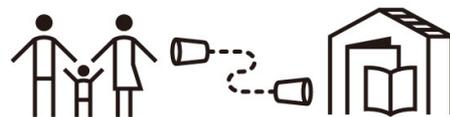
場所：えんぱ一く3階 多目的ホール

定員：100名（要申込・先着順）

参加費：無料

申込開始：9月1日（月）

申込方法：お電話または、図書館本館総合カウンターで直接お申し込みください。



「持ち寄り・見つけ・分け合う広場」

嶋田 学(しまだ まなぶ)

1963大阪生まれ。1987年から豊中市立図書館で勤務。

1998年、人口6500人の図書館のない町に図書館を創るという仕事に魅力を感じ滋賀県旧永源寺町図書館準備室に移籍。

2005年の市町村合併の後、八日市図書館、能登川図書館などに勤務し、2009年に再び永源寺図書館に戻る。

2006年に同志社大学大学院総合政策科学研究科に入学、公共政策としての図書館、ソーシャルキャピタルとの親和性をテーマに研究を進めた。その後、同志社大学政策学部の嘱託講師、京都学園大学非常勤講師、「公共図書館員のタマシイ塾」の講師・企画運営委員、日本図書館研究会の「図書館界」編集委員を務める。

2011年4月、瀬戸内市に転籍。新図書館開設準備室長として図書館整備に携わる。

「持ち寄り・見つけ・分け合う広場」をメインコンセプトに、「基本計画」を策定。2016年度の開館を目指して準備中。

【申し込み・お問合わせ先】

塩尻市立図書館本館 電話番号:0263-53-3365(毎週水曜休館)

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ㈱・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・㈱郷土出版社・日本ハイコム㈱